

脊振山～弁財天さま御開帳～

【報告者】I丸

【日時】2018年5月3日 【天候】晴れ

【参加者】T橋・I丸

《コースタイム》

9:00 山神社 → 9:40 板屋峠 → 10:50 車道出合い → 11:30 背振山頂 → 11:55 少年自然の家分岐 →
11:40 少年自然の家 → 14:25 山神社

《 報 告 》

脊振山と言えば、脊振全山縦走の最高峰。と言う訳で、何度も登った事はあったが縦走の通過点、先を急ぐ中の登頂だったので、あまりゆっくりと過ごした事も無く記憶に浅い。今回は、T橋くんのリサーチにより、脊振神社上宮、弁財天さま御開帳の日に登って来ました。

背振ダムの奥にある山神社前に車を駐車し、出発する。板屋峠まではダラダラと舗装道路を歩き、峠から尾根に取り付く。赤テープのある藪を登り上がると、すぐに快適な尾根歩きになった。思ったより歩きやすいルートだったが、斜面が緩やかになり始めると、笹藪となりだした。所々の赤テープを探しつつ笹藪を漕ぐ。まあ藪としては、快適な藪であった。

が、夢中で笹藪を漕いでいるうち、私は、ストックを失くしてしまった。手から離れてすぐに気付いたが見つからない。高橋くんも手伝って暫く藪を漕ぎまわると見つからなかった。恐るべき笹藪である。

車道に出てからは、しばらく車道を道なりに歩き、脊振山頂北側に伸びる尾根に取り付く。丁寧に尾根の末端から急登をよじ登った。あとは緩な尾根の笹藪を漕ぎ自衛隊レーダー基地の建物直下のフェンスにたどり着いた。さあ、このフェンスの向こうへ…。と、まずは左側へ進む。ちょっと下って、また登って下って、フェンスは延々と続く。フェンスの内側へ入れない。このまま自衛隊基地を一周する

かも??と言う事で引き返し反対側へ進むと、すぐに山頂の祠の真後ろへ出た。良かった良かった。

山頂は、年に一度の御開帳日とあって、いつもより賑わっていた。いつも閉ざされている石の祠は開いていて、弁財天様を拜むことが出来た。お賽銭箱に千円札も数枚入っていたので、奮発して100円玉を入れた。弁財天様のお守りも購入して観光気分。(お札やお守りの臨時売店があった) ゆっくりと山頂で休憩し、今まで気が付かな



弁財天様が鎮座

かった山頂からの眺めにも感動した。へー背振っていい山なんだあー。と今更ながら気づき、これまでの関わり方を反省した。

山頂からは、いつもの縦走路を下り、途中の分岐から少年自然の家方面へ下る。ここは、しっかりとした登山道であったが、誰にも会う事が無かった。少年自然の家の牧草地の牛を眺めつつ振り返ると、脊振のレーダードームを見上げる事が出来、こんな脊振があったのだ・・・と新鮮な感じがした。

その後、板屋の集落の中を歩き山神社へ戻った。帰る途中、有名らしい「五ヶ山豆腐」で豆乳ソフトクリームを食べ、豆腐を購入。そして、私は、弁財天様をお願いした通りに「ロト 7」を購入し帰宅した。なんと、久しぶりに末等の 1000 円が当たった！もっとお賽銭を弾むべきだった。来年は、1000 円を入れよう！

